

審査項目別運用表(建築工事)(250万円以上・500万円未満)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する		(総括監督員1/4)				
審査項目	細 別	a	b	c	d	e
1 施工体制	I 施工体制一般	施工体制が優れている	施工体制が良好である	他の事項に該当しない。	施工体制がやや不備である。	施工体制が不備である。
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 1) 作業分担の範囲が、下請業者を含め、書面に明確に記載されている。 <input type="checkbox"/> 2) 品質管理体制が、書面に適切に記載されている。 <input type="checkbox"/> 3) 安全管理体制が、書面に適切に記載されている。 <input type="checkbox"/> 4) 現場の施工体制(品質管理、安全管理を含む)が、書面と一致している。 <input type="checkbox"/> 5) 工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。 <input type="checkbox"/> 6) 元請業者が、下請業者の施工結果を十分に検査している。 <input type="checkbox"/> 7) 現場における施工体制に対し、会社による十分な支援体制を整え実施している。 <input type="checkbox"/> 8) その他。(理由:)			(減点) <input type="checkbox"/> 施工体制が一般に関して、監督員から文書による改善指示を行った。 上記に該当すれば・・・d <input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記に該当すれば・・・e	
		該当項目が90%以上 a 該当項目が80%以上90%未満 b 該当項目が60%以上80%未満 c 該当項目が60%未満 d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 評価数 × 100 / () 対象評価項目数 ④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもC評価とする。			
		[評価数] / [対象評価項目数] = 評価値 = 減点項目 = 評定 =				
	II 配置技術者(現場代理人等)	技術者が適切に配置されている。	技術者がほぼ適切に配置されている。	他の事項に該当しない。	技術者の配置がやや不備である。	技術者の配置が不備である。
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 1) 現場代理人として、工事全体の把握ができています。 <input type="checkbox"/> 2) 現場代理人として、監督員への報告、協議等を書面で行っている。 <input type="checkbox"/> 3) 契約書、設計図書等を理解し、現場に反映して工事を行っている。 <input type="checkbox"/> 4) 工事請負契約書第18条(条件変更等)第1項(以下、「契約書第18条」という。)に基づく設計図書の照査を行っている。 ◎ <input type="checkbox"/> 5) 主任技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。 <input type="checkbox"/> 6) 書類及び資料が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> 7) 作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。 <input type="checkbox"/> 8) 施工体制、施工状況を把握し、下請け、部下等によく指導している。 ◎ <input type="checkbox"/> 9) 施工等に伴う提案又は工夫をもって工事を進めている。 <input type="checkbox"/> 10) 作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> 11) その他。(理由:)			(減点) <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員から文書による改善指示を行った。 上記に該当すれば・・・d <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記に該当すれば・・・e	
		該当項目が90%以上 a 該当項目が80%以上90%未満 b 該当項目が60%以上80%未満 c 該当項目が60%未満 d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 評価数 × 100 / () 対象評価項目数 ④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもC評価とする。 ◎印は加点項目であり、該当行為が他の模範となるほど質が高い場合に評価する。			
		[評価数] / [対象評価項目数] = 評価値 = 減点項目 = 評定 =				

考查項目別運用表(建築工事)(250万円以上・500万円未満)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する		(総括監督員2/4)				
考查項目	細別	a	b	c	d	e
2 施工状況	II 工程管理	工程管理が優れている。	工程管理が良好である。	他の事項に該当しない。	工程管理がやや不備である。	工程管理が不備である。
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 実施工程表が、工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 工程のフォローアップを実施し、受注者の責により関連工事及び入居官署等に対し、影響を及ぼす工程の遅れがない。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 工程に関する各種制約等があるにもかかわらず工期内にスムーズに作業を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。</p> <p><input type="checkbox"/> 6) 近隣住民(入居官署等を含む)との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7) 休日・代休の確保を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 8) 受注者の責による夜間や休日の作業がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 9) 配置技術者(現場代理人等)の積極的な工程管理の姿勢が見られた。</p> <p><input type="checkbox"/> 10) その他。(理由:)</p>				<p>(減点)</p> <p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。</p> <p>上記に該当すれば・・・d</p> <p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。又は、受注者の責により工期内に完成させなかった。</p> <p>上記に該当すれば・・・e</p>
		<p>該当項目が90%以上 a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満 b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満 c</p> <p>該当項目が60%未満 d</p> <p>[評価数]÷[対象評価項目数] = 評価値 減点項目 評定 =</p>	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = () 評価数 × 100 ÷ () 対象評価項目数</p> <p>④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもC評価とする。</p> <p>⑤ ◎印は加点項目であり、該当行為が他の模範となるほど質が高い場合に評価する。</p>			
	III 安全対策	安全対策が優れている。	安全対策が良好である。	他の事項に該当しない。	安全対策がやや不備である。	安全対策が不備である。
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 災害防止(工事安全)協議会(労働安全防止対策につとめる会議等)等を設置し、1回/月以上活動し、記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 社内パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正指示している。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 安全教育・訓練等を適時、適切に実施し、記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。</p> <p><input type="checkbox"/> 6) 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が反映され、記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7) 現場の各工程において適時適切に、安全管理の措置をしている。</p> <p><input type="checkbox"/> 8) 過積載防止に十分に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 9) 使用機械、工具等の点検整備等がなされ、十分に管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10) 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 11) 山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 12) 仮設工事において、設置完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 13) 工事現場における保安設備等の設置・管理が的確であり、よく整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 14) 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 15) その他。(理由:)</p>				<p>(減点)</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。</p> <p>上記に該当すれば・・・d</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p> <p>上記に該当すれば・・・e</p>
		<p>該当項目が90%以上 a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満 b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満 c</p> <p>該当項目が60%未満 d</p> <p>[評価数]÷[対象評価項目数] = 評価値 減点項目 評定 =</p>	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = () 評価数 × 100 ÷ () 対象評価項目数</p> <p>④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもC評価とする。</p> <p>⑤ ◎印は加点項目であり、該当行為が他の模範となるほど質が高い場合に評価する。</p>			

審査項目別運用表(建築工事)(250万円以上・500万円未満)

【記入方法】該当する項目の□にレマークを記入する

(総括監督員3/4)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
2 施工状況	IV 対外関係	対外関係が優れている。	対外関係が良好である。	他の事項に該当しない。	対外関係がやや不備である。	対外関係が不備である。
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 工事施工にあたり、関係官公署等の関係機関と協議及び調整を行い、トラブルの発生がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 工事施工にあたり、近隣住民(入居官署等を含む)と適切に協議及び調整を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 引渡し時に入居官署に対し、保守管理について適切な説明をするための引き渡し資料を整備している。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 近隣住民(入居官署等を含む)対策を実施し、苦情がない。または苦情に対して適切な対応を行い、以後のトラブルがない。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 現場のイメージアップに、取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6) その他。(理由:)</p>			<p>(減点)</p> <p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して監督員から文書による改善指示を行った。</p> <p>上記に該当すれば・・・d</p> <p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p> <p>上記に該当すれば・・・e</p>	
		<p>該当項目が90%以上 a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満 b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満 c</p> <p>該当項目が60%未満 d</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = () 評価数 × 100 / () 対象評価項目数</p> <p>④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもC評価とする。</p>		
		<p>[評価数] / [対象評価項目数] =</p> <p>評価値 =</p> <p>減点項目 =</p> <p>評定 =</p>				

考査項目別運用表(建築工事)(250万円以上・500万円未満)

(検査員1/2)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。						
考査項目	細別	a	b	c	d	e
2 施工状況	I 施工管理	施工管理が優れている。	施工管理が良好である	他の事項に該当しない。	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である
	◎	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 1) 契約書18条に基づく設計図書の照査結果を、適切に処理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 施工計画書に、出来形・品質確保のための記載があり、管理のための方法が確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 工事記録の整備が、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 使用する材料・機材の搬入後の管理が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 一工程の施工の確認の報告が、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 建設廃棄物の処分及び建設副産物等のリサイクルへの取り組みが、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 社内検査が計画的に行われ、出来形、品質等の管理を工事全般にわたって十分に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) 独自のチェックリスト等の管理基準により、日常的に管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) 工事の関係書類及び資料の整理がよい。 <input type="checkbox"/> 12) その他。			(減点) <input type="checkbox"/> 施工に関して、監督員から文書による改善指示を行った。 上記に該当すれば…………… d <input type="checkbox"/> 施工に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記に該当すれば…………… e	
		該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満…………… b 該当項目が60%以上80%未満…………… c 該当項目が60%未満…………… d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 評価数 × 100 / () 対象評価項目数 ④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。 ⑤ ◎印は加点項目であり、該当行為が他の模範となるほど質が高い場合に評価する。			
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	出来形が優れている。	出来形が良好である	他の事項に該当しない。	出来形がやや不備である	出来形が不備である
	◎	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 1) 承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 出来形の管理方法が、工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。 <input type="checkbox"/> 8) 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) その他。			(減点) 該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。又は検査時に検査員の指摘を受け、監督員の手直し指示により手直し工事を行った。ただし、改善指示による手直し工事の程度が小さい場合(手直し工事の完了が検査の翌日中に検査員により確認できた場合)は、「d」より上位の評価とすることができる。 <input type="checkbox"/> 出来形が不適切であったため、監督員又は検査員の指摘による修補を行った。 上記に該当すれば…………… e	
		該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満…………… b 該当項目が60%以上80%未満…………… c 該当項目が60%未満…………… d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 評価数 × 100 / () 対象評価項目数 ④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。 ⑤ ◎印は加点項目であり、該当行為が他の模範となるほど質が高い場合に評価する。			

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。		(検査員2/2)					
検査項目	細別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	品質が適切である。	品質がほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	品質がやや不備である。	品質が不備である。	
	建築工事 電気設備工事 受変電設備工事 暖冷房衛生設備工事 機械設備工事	[評価対象項目] (建築工事) <input type="checkbox"/> 1) 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 材料の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 施工の品質が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 建具・ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 躯体工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) その他の工事(躯体・内外仕上げを除く)における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) その他。			(減点) 該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。又は検査時に検査員の指摘を受け、監督員の手直し指示により手直し工事を行った。ただし、改善指示による手直し工事の程度が小さい場合(手直し工事の完了が検査の翌日中に検査員により確認できた場合)は、「d」より上位の評価とすることができる。 上記に該当すれば…………… d <input type="checkbox"/> 品質が不適切であったため、監督員又は検査員の指摘による修補を行った。 上記に該当すれば…………… e		
	◎	(電気設備工事、受変電設備工事、暖冷房衛生設備工事、機械設備工事) <input type="checkbox"/> 1) 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。 <input type="checkbox"/> 9) 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) 運転、点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 <input type="checkbox"/> 11) その他。			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 評価数 × 100 / () 対象評価項目数 ④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。 ⑤ ◎印は加点項目であり、該当行為が他の模範となるほど質が高い場合に評価する。		
		該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満…………… b 該当項目が60%以上80%未満…………… c 該当項目が60%未満…………… d	[評価数] / [対象評価項目数] = 評価値 = 減点項目 = 評定 =				
検査項目	細別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ	III 出来ばえ	全体的な完成度が優れている。	全体的な完成度が良好である。	全体的な完成度が適切である。	全体的な完成度が劣っている。		
	建築工事 電気設備工事 受変電設備工事 暖冷房衛生設備工事 機械設備工事	[評価対象項目] (建築工事) <input type="checkbox"/> 1) きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 2) 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、全体に調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 3) 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が優れている。 <input type="checkbox"/> 4) 仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。 <input type="checkbox"/> 5) 色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> 6) 材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。 <input type="checkbox"/> 7) 保身に配慮した施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 8) その他。			(減点) <input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。 上記に該当すれば…………… d		
	◎	(電気設備工事、受変電設備工事、暖冷房衛生設備工事、機械設備工事) <input type="checkbox"/> 1) きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 2) 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 3) 機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> 4) 環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> 5) 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 6) その他。			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 評価数 × 100 / () 対象評価項目数 ④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。 ⑤ ◎印は加点項目であり、該当行為が他の模範となるほど質が高い場合に評価する。		
	◎	該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満…………… b 該当項目が80%未満…………… c	[評価数] / [対象評価項目数] = 評価値 = 減点項目 = 評定 =				